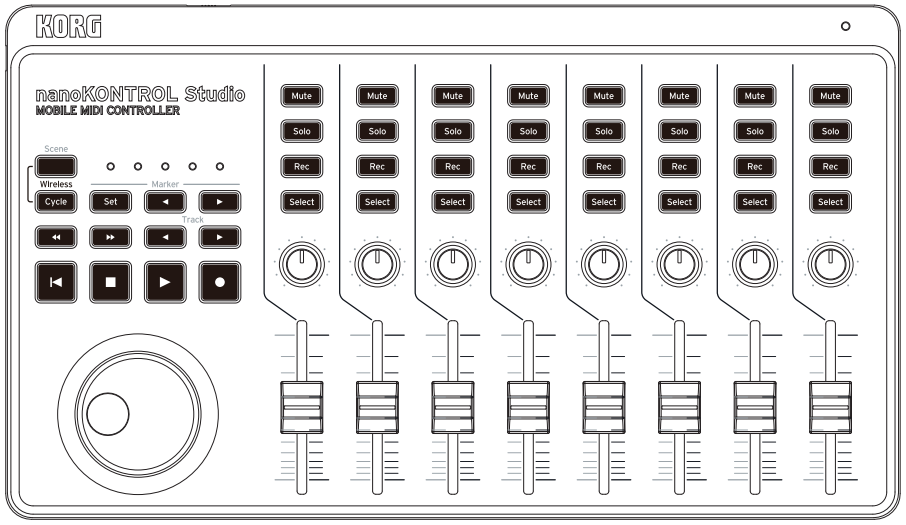
KORG

nanoKONTROL Studio

MOBILE MIDI CONTROLLER



取扱説明書

J1

目次

おもな特長 3
準備 4
ワイヤレス接続で使う 4
USB 接続で使う 5
各部の名称 6
動作モードとソフトウェアの設定 7
nanoKONTROL Studio の動作モード 7
DAW ミキサー・コントロール・モードで
使用する場合の設定方法 7
アサイナブル・モードで使用する場合の設定方法 9
コントローラーのカスタマイズ..... 10
KORG KONTROL Editor の準備 10
パラメーターの種類 10
シーン・パラメーター 11
グローバル・パラメーター 14
付録 16
工場出荷時の状態に戻す方法 16
故障とお思いになる前に 16
仕様 18
動作環境 18

このたびは、コルグ nanoKONTROL Studio をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本機の機能を使用するには、ご使用になるアプリケーションの設定が必要です。アプリケーションの設定については、各アプリケーションの取扱説明書を参照し設定してください。

* Apple、iPad、iPhone、Mac、iOS および OS X は、Apple Inc. の登録商標です。
* Windows は、Microsoft Corporation の登録商標です。
* Bluetooth は Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。
* すべての製品名および会社名は、各社の商標または登録商標です。

おもな特長

簡単なセットアップで数多くの DAW/ シーケンス・ソフトウェアに対応

nanoKONTROL Studio は数多くの DAW 用設定を内蔵しているため、1 つ 1 つ細かくコントローラーを設定しなくても、簡単にセットアップが完了します。

対応ソフトウェア：Cubase、Digital Performer、GarageBand、Live、Logic、Pro Tools、SONAR、Studio One

5 個のユーザー・シーン・メモリー

各コントローラーに割り当てた設定を、シーンとして nanoKONTROL Studio 本体に 5 個まで保存できます。ご使用のソフトシンセ、DAW ソフトウェアに合わせて好みの設定を用意しておき、瞬時に切り替えて使用することができます。

デスクトップでもモバイルでも便利な USB、ワイヤレス両対応

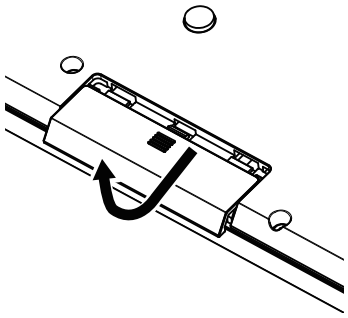
デスクトップでじっくり使いたいときは電池残量を気にしなくて良い USB 接続で、気軽にモバイルで使いたいときはワイヤレス接続で、USB とワイヤレス両方を搭載した nanoKONTROL Studio なら使う場面に合わせて最適なセッティングができます。

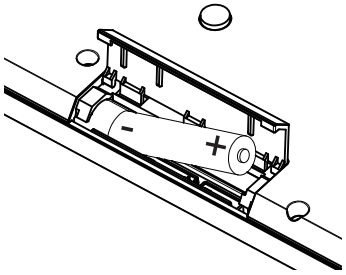
ワイヤレス接続で使う

電池の入れ方

モード・スイッチが「Standby」になっていることを確認し、裏側にある電池カバーをスライドしながら開けます。極性に気をつけて電池を入れ、電池カバーを閉めます。

- 誤動作が発生し、電源を何度か入れなおしても改善しないときは、電池をいったんはずして、入れ直してください。
- 付属の電池は動作確認用のため、通常より寿命が短いときがあります。

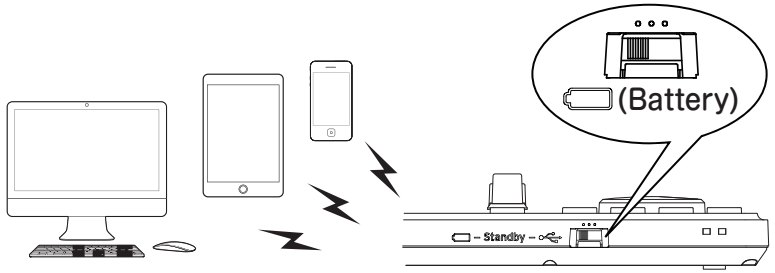




電源の入れ方

モード・スイッチを「(Battery)」に切り替えると電源が入ります(Battery モード)。

- モード・スイッチを「(Battery)」で使用しているときは、USB ケーブルが接続されていても電池を消耗します。また、USB ケーブルでコンピューターと接続しても、USB-MIDI 機器としては使用できません。



nanoKONTROL Studio

電源の切り方

モード・スイッチを「Standby」に切り替えます。電源が切れ、パワー LED が消灯します。

オート・パワー・オフ機能

Battery モードでは、長時間操作のない状態が続くと、自動的に電源が切れます。

この機能は、KORG KONTROL Editor で無効に設定できます。

(→ 14 ページ : Auto Power Off)

ワイヤレス接続の設定

ワイヤレス接続で使用する場合、ワイヤレスの接続操作が必要になります。クイック・スタート・ガイドの「ワイヤレスで使う」を参照し、接続操作を行ってください。

iPhone/iPad、Mac の場合、毎回ワイヤレスの接続操作が必要になります。

USB 接続時のワイヤレス動作

nanoKONTROL Studio は、USB 接続時でもワイヤレス機能が使用できます。

コンピューターの USB ポートから電力を供給しながら、ワイヤレス機能を使用して iPhone/iPad などと接続することができます。

ワイヤレス機能のオン、オフ

Scene ボタンを押しながらトランスポート･ボタンの Cycle ボタンを押すと、ワイヤレス機能をオン、オフすることができます。

TIP モード・スイッチが「 (Battery)」のときはワイヤレス機能はオフにできません。

電波を出せない環境で使用する場合は、ワイヤレス機能をオフにして使用してください。

USB 接続で使う

接続と電源の入れ方

1. モード･スイッチを「 (USB)」に切り替えます。
2. USB ケーブルで、nanoKONTROL Studio とコンピューターの USB 端子を接続します。電源が入り、パワー LED が点灯します。

必ず付属の USB ケーブルを使用してください。

nanoKONTROL Studio の機能を使用するには、ご使用のアプリケーションに合わせた設定が必要です。

TIP はじめて Windows コンピューターに接続すると、自動的にドライバーがインストールされます。

TIP Windows 内蔵のドライバーは、同時に複数のアプリケーションから nanoKONTROL Studio を使用できません。KORG USB-MIDI ドライバーをインストールすると、複数アプリケーションから同時に使用可能になります。

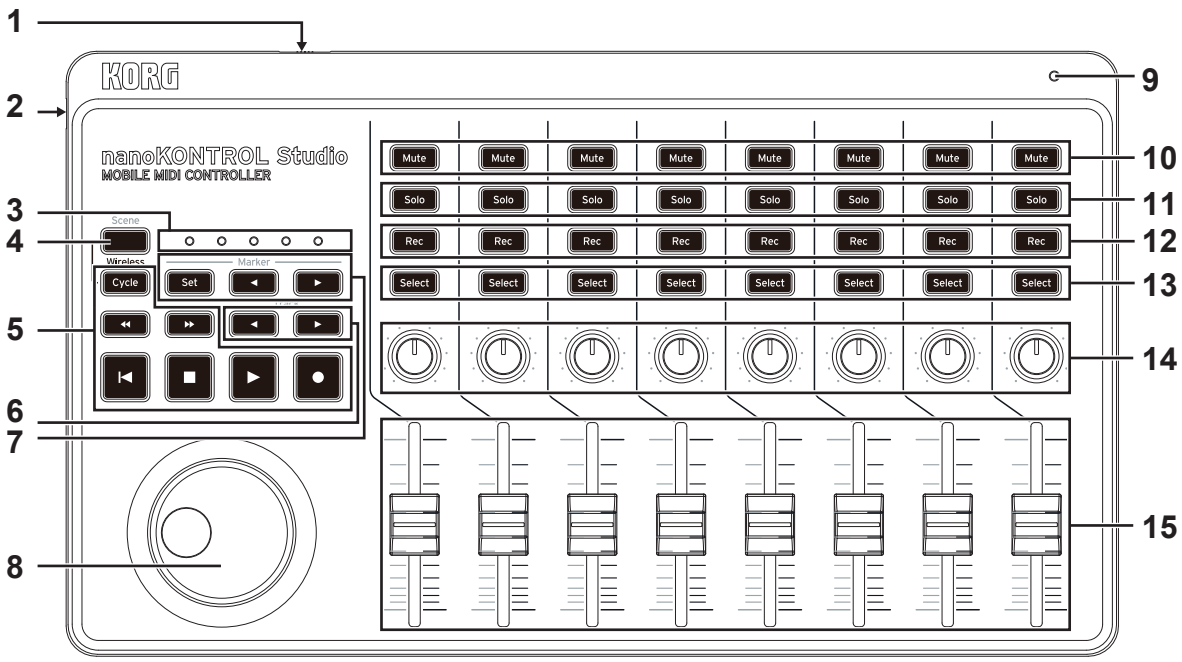
KORG USB-MIDI ドライバーは、コルグ・ウェブサイトからダウンロードしてください。(http://www.korg.com/)

電源の切り方

モード・スイッチを「Standby」に切り替えます。電源が切れ、パワー LED が消灯します。

各部の名称

1. モード･スイッチ
2. USB 端子
3. シーン LED
4. Scene ボタン
5. トランスポート･ボタン
6. Track ◀/▶ ボタン
7. Marker ボタン
8. ジョグ･ホイール
9. パワー LED
10. Mute ボタン
11. Solo ボタン
12. Rec ボタン
13. Select ボタン
14. ノブ
15. スライダー



動作モードとソフトウェアの設定

nanoKONTROL Studio の動作モード

nanoKONTROL Studio には、次のモードがあります。ご使用の用途に合わせてモードを切り替えてください。

DAW ミキサー・コントロール・モード

nanoKONTROL Studio のコントローラーが、自動的に各 DAW ソフトウェアのミキサー・コントロール用に設定されたモードです。各チャンネルのレベルやミュート・ソロ、再生 / 停止等のトランスポートなどをコントロールできます。

アサイナブル・モード

nanoKONTROL Studio の各コントローラーに、MIDI コントロール・チェンジ・メッセージを割り当てて使用するモードです。ソフトウェア・シンセサイザーや DAW ソフトウェアなどご使用のソフトウェアで、操作したいパラメーターと MIDI コントロール・チェンジ・メッセージを結びつけることで、自由に好みのパラメーターをコントロールすることができます。

DAW ミキサー・コントロール・モードで使用する場合の設定方法

いくつかの DAW ソフトウェアを例に説明します。DAW ソフトウェアの詳細設定や操作方法については、各 DAW ソフトウェアの取扱説明書を参照してください。

Cubase

1. Scene ボタンと Marker Set ボタンを押しながら電源を入れて、nanoKONTROL Studio を Cubase モードに設定します。一度設定すれば、次回から自動的に Cubase モードで動作します。
2. Cubase にて「デバイス設定」を開き、“デバイス” に Mackie Control を追加します。
3. 追加した Mackie Control ページを開き、使用する MIDI 入出力ポートに nanoKONTROL Studio のポートを指定します。
4. 「MIDI ポートの設定」ページを開き、nanoKONTROL Studio の “「All MIDI Inputs」に含める” のチェックを外します。

Digital Performer

1. Scene ボタンと Marker ◀ ボタンを押しながら電源を入れて、nanoKONTROL Studio を Digital Performer モードに設定します。一度設定すれば、次回から自動的に Digital Performer モードで動作します。

USB 接続時の設定	
	• 「アプリケーション」→「ユーティリティ」→「Audio MIDI 設定」を起動し「MIDI スタジオ」を開き、“装置を追加”を実行します。 • 追加した装置の装置名を適当な名前に設定します。（例：nanoKONTROL Studio DP） • 追加した装置と、本機を左図のように接続してください。

2. Digital Performer にて「Control Surface」を開き、“Driver”と“Unit”で Mackie Control を選択します。
3. “MIDI”で nanoKONTROL Studio のポートを指定します。

Digital Performer でのボタン動作

Digital Performer の場合、トランスポート・ボタンの Cycle ボタンは、Memory Cycle のオン、オフとして動作します。ただし、Memory Cycle をオンにしても Cycle ボタンは点灯しません。

TIP Digital Performer では Marker Set ボタンは動作しません。

TIP ジョグ・ホイールはスクラブ機能がオンのときのみ動作します。スクラブ機能を使うには、本機のグローバル・パラメーターの “Use Scene Button as Scrub” を Enable に設定してください。

Live

1. Scene ボタンと Marker ▶ ボタンを押しながら電源を入れて、nanoKONTROL Studio を Live モードに設定します。一度設定すれば、次回から自動的に Live モードで動作します。
2. Live にて「環境設定」を開き、“コントロールサーフェス”で Mackie Control を選択します。
3. Mackie Control が使用する MIDI 入出力ポートに、nanoKONTROL Studio のポートを指定します。

GarageBand/Logic

コルグ・ウェブサイト（http://www.korg.com/）より nanoKONTROL Studio Control Surface plug-in をダウンロードし、付属のドキュメントに従って設定してください。

Pro Tools

1. Scene ボタンと◀◀(Rewind)ボタンを押しながら電源を入れて、nanoKONTROL Studio を Pro Tools モードに設定します。一度設定すれば、次回から自動的に Pro Tools モードで動作します。
2. Pro Tools にて「ペリフェラル」を開き、“タイプ”で HUI を選択します。
3. HUI が使用する受信元、送信先に nanoKONTROL Studio のポートを指定します。

SONAR

1. Scene ボタンと▶▶(Forward)ボタンを押しながら電源を入れて、nanoKONTROL Studio を SONAR モードに設定します。一度設定すれば、次回から自動的に SONAR モードで動作します。
2. SONAR にて「環境設定」を開き、“デバイスの選択”ページの“入力”、“出力”両方で nanoKONTROL Studio のポートにチェックを入れて、適用ボタンをクリックします。
3. “コントロールサーフェス”ページで、コントロールサーフェスを追加ボタンから“コントロールサーフェスの設定”ダイアログを開き、“コントロールサーフェス”に“Mackie Control”を、“入力ポート”と“出力ポート”に nanoKONTROL Studio のポートを指定します。

TIP SONAR では Marker Set ボタンは動作しません。

TIP SONAR の初期設定では Select ボタンが動作しません。SONAR を起動し、コントロールバー上の「ATC モジュール」から Mackie Control のプロパティを開き、“Select highlights track”の項目にチェックを入れてください。

Studio One

1. Scene ボタンと Track ◄ ボタンを押しながら電源を入れて、nanoKONTROL Studio を Studio One モードに設定します。一度設定すれば、次回から自動的に Studio One モードで動作します。
2. Studio One にて「環境設定」を開き、“外部デバイス”ページの「追加 ...」ボタンをクリックして“デバイスを追加”ダイアログを開きます。
3. “Mackie”→“Control”を選択し、“受信元”と“送信先”に nanoKONTROL Studio のポートを指定して OK ボタンをクリックします。

TIP Studio One ではスクラブ機能は動作しません。

アサイナブル・モードで使用する場合の設定方法

nanoKONTROL Studio の設定

Scene ボタンと Cycle ボタンを押しながら電源を入れて、nanoKONTROL Studio をアサイナブル・モードに設定します。一度設定すれば、次回から自動的にアサイナブル・モードで動作します。

アプリケーションの設定

nanoKONTROL Studio の各コントローラーには、MIDI コントロール・チェンジ・メッセージが割り当てられています。ソフトウェア・シンセサイザーや DAW ソフトウェアなどご使用のソフトウェアで、操作したいパラメーターと MIDI コントロール・チェンジ・メッセージを結びつけることで、自由に好みのパラメーターをコントロールすることができます。

TIP ご使用のソフトウェアによってパラメーターと結びつける操作が異なるため、詳しくはご使用のソフトウェアの取扱説明書を参照してください。

シーンについて

各コントローラーに割り当てた設定を、シーンとして nanoKONTROL Studio 本体に 5 個まで保存できます。ご使用のソフトウェア・シンセサイザー、DAW ソフトウェアに合わせて好みの設定を用意しておき、瞬時に切り替えて使用することができます。

シーンの切り替え

Scene ボタンを押すと、シーンを 1 から 5 まで順番に切り替えることができます。

コントローラーのカスタマイズ

KORG KONTROL Editor の準備

nanoKONTROL Studio の動作をカスタマイズするには、KORG KONTROL Editor ソフトウェアを使用します。コルグ・ウェブサイト（http://www.korg.com/）よりダウンロードし、付属のドキュメントに従ってセットアップしてください。

TIP KORG KONTROL Editor ソフトウェアのインストールや使い方については、KORG KONTROL Editor ソフトウェアの取扱説明書を参照してください。

パラメーターの種類

nanoKONTROL Studio には、下記の2種類のカスタマイズ可能なパラメーターがあります。

シーン・パラメーター

アサイナブル・モードで各コントローラーを操作したときの動作を決めるパラメーターです。nanoKONTROL Studio 内部に5個のシーン・パラメーターを保存することができます。
使用するソフトウェアごとにシーン・パラメーターを用意しておくことで、瞬時に設定を切り替えて使用することができます。

グローバル・パラメーター

省電力機能など、nanoKONTROL Studio の全体的な動作を設定するパラメーターです。グローバル・パラメーターは、シーンを切り替えても共通に反映されます。

シーン・パラメーター

ノブ

Knob Enable .....[Enable, Disable]
ノブの有効または無効を設定します。
“Disable”に設定したときは、ノブを操作しても MIDI メッセージを送信しません。

MIDI Channel .....[1...16, Global]
送信する MIDI メッセージの MIDI チャンネルを設定します。“Global”に設定すると、グローバル・パラメーターで設定した Global MIDI Channel で送信します。

CC Number ..... [0...127]
送信するコントロール・チェンジ・メッセージのコントロール・チェンジ・ナンバーを設定します。

Left Value..... [0...127]
ノブを左に回しきったときに送信するコントロール・チェンジ・メッセージの値を設定します。

Right Value ..... [0...127]
ノブを右に回しきったときに送信するコントロール・チェンジ・メッセージの値を設定します。

スライダー

Slider Enable .....[Enable, Disable]
スライダーの有効または無効を設定します。
“Disable”に設定したときは、スライダーを操作しても MIDI メッセージを送信しません。

MIDI Channel .....[1...16, Global]
送信する MIDI メッセージの MIDI チャンネルを設定します。“Global”に設定すると、グローバル・パラメーターで設定した Global MIDI Channel で送信します。

CC Number ..... [0...127]
送信するコントロール・チェンジ・メッセージのコントロール・チェンジ・ナンバーを設定します。

Lower Value..... [0...127]
スライダーを下端に合わせたときに送信するコントロール・チェンジ・メッセージの値を設定します。

Upper Value..... [0...127]
スライダーを上端に合わせたときに送信するコントロール・チェンジ・メッセージの値を設定します。

トラック・ボタン、トランスポート・ボタン、その他のボタン

Assign Type ..... [Note, Control Change, No Assign]
トラック･ボタンに割り当てる MIDI メッセージを設定します。

Note (Note# C-1 ～ G9)	ノート･メッセージを送信します。送信するノート･ナンバーを設定します。
Control Change (CC# 0 ～ 127)	コントロール・チェンジ・メッセージを送信します。送信するコントロール・チェンジ・ナンバーを設定します。
No Assign	MIDI メッセージを送信しません。

MIDI Channel .....[1...16, Global]
送信する MIDI メッセージの MIDI チャンネルを設定します。“Global”に設定すると、グローバル･パラメーターで設定した Global MIDI Channel で送信します。

Off Value ..... [0...127]
ボタンがオフのときに送信するコントロール･チェンジ･メッセージの値を設定します。

On Value ..... [0...127]
ボタンがオンのときに送信するコントロール･チェンジ･メッセージの値を設定します。
Assign Type で“Note”を割り当てたとき、ノート･オン･メッセージのベロシティは On Value のベロシティで送信します。On Value が“0”のときは、ベロシティ “1”のノート･オン･メッセージを送信します。

Button Behavior..... [Momentary, Toggle]
ボタンの動作を次の 2 タイプから選びます。

Momentary	Assign Type で“Note”を割り当てたときは、ボタンを押すとノート･オンを、離すとノート・オフを送信します。“Control Change”を割り当てたときは、ボタンを押すと On Value を、離すと Off Value のコントロール・チェンジ・メッセージを送信します。
Toggle	Assign Type で“Note”を割り当てたときは、ボタンを押すたびに交互にノート・オンとノート・オフを送信します。“Control Change”を割り当てたときは、ボタンを押すたびに On Value と Off Value のコントロール・チェンジ・メッセージを交互に送信します。

ジョグ・ホイール

Jog Wheel Type ..... [Inc/Dec Button 1, Inc/Dec Button 2, Continuous, Sign Magnitude, No Assign]
ジョグ･ホイールの MIDI メッセージの送り方を設定します。

Inc/Dec Button 1 Inc/Dec Button 2	時計回り、反時計回りそれぞれ異なるコントロール･チェンジ･ナンバーのコントロール・チェンジ・メッセージを送信します。進む / 戻るボタンに割り当てて再生位置をコントロールする、といった使い方ができます。Inc/Dec Button 1 は、ジョグ・ホイールを回すとボタンのオンに相当する値 127 のコントロール･チェンジ･メッセージのみを送信します。Inc/Dec Button 2 は、ジョグ・ホイールを回すとボタンのオンに相当する値 127 とオフに相当する値 0 の 2 つのコントロール･チェンジ･メッセージを送信します。
Continuous	連続的なコントロール・チェンジ・メッセージを送信します。時計回りに回すと値が大きく、反時計回りに回すと値が小さくなります。
Sign Magnitude	時計回りに回すと 1 ～ 64、反時計回りに回すと 65 ～ 127 の値でコントロール・チェンジ・メッセージを送信します。
No Assign	MIDI メッセージを送信しません。

MIDI Channel .....[1...16, Global]
送信する MIDI メッセージの MIDI チャンネルを設定します。“Global”に設定すると、グローバル･パラメーターで設定した Global MIDI Channel で送信します。

Acceleration ..... [1, 2, Const]
ジョグ･ホイールを早く操作した時の加速の度合いを設定します。
1 よりも 2 の方が大きく加速します。Const に設定した場合は加速せず一定の速度で動作します。

CC Number ..... [0...127]
送信するコントロール･チェンジ･メッセージのコントロール･チェンジ･ナンバーを設定します。Jog Wheel Type が“Sign Magnitude”、“Continuous”の場合は 1 つ、“Inc/Dec Button 1/2”の場合は、CW (時計回り)、CCW (反時計回り) の 2 つのコントロール･チェンジ･ナンバーを設定します。

Min Value..... [0...127]
Jog Wheel Type が“Continuous”のときに送信するコントロール･チェンジの値の最小値を設定します。

Max Value ..... [0...127]
Jog Wheel Type が“Continuous”のときに送信するコントロール･チェンジの値の最大値を設定します。

LED

LED Mode .....[Internal, External]
ボタンを操作時に LED を点灯させるか、またはコンピューターから受信した MIDI メッセージで LED の点灯を制御するかを設定します。通常は Internal で使用しますが、ご使用のソフトウェアが状態に応じて MIDI メッセージを送信できる場合、適切に設定することでよりソフトウェアと一体感のある動作が可能になります。

Internal	ボタンのオン、オフに応じて LED が点灯します。
External	コンピューターから、ボタンに割り当てられているコントロール・チェンジ・ナンバーまたはノート・ナンバーのメッセージを受信すると、LED が点灯または消灯します。On Value または Note On のメッセージを受信すると点灯し、Off Value または Note Off のメッセージを受信すると消灯します。 シーンを切り替えると、LED はすべて消灯に戻ります。

グローバル・パラメーター

共通

Global MIDI Channel .....[1...16]
操作するアプリケーションの MIDI チャンネルに合わせて設定します。

Controller Mode.....[Assignable, Cubase/Digital Performer/Live/Pro Tools/SONAR/Studio One]
nanoKONTROL Studio には、各コントローラーが DAW コントロール用に設定された動作モードと、コントロール・チェンジを割り当てた Assignable モードがあります。ご使用のソフトウェアに合わせて設定してください。各動作モードの使用方法は、7 ページの「動作モードとソフトウェアの設定」を参照してください。

Assignable	各コントローラーにコントロール・チェンジ・メッセージを割り当てて使用します。
Cubase/Digital Performer/Live/Pro Tools/SONAR/Studio One	それぞれのソフトウェアに対応した設定で動作します。ご使用のソフトウェアに合わせて設定してください。

Battery Type .....[Alkaline/Ni-MH]
使用する電池の種類を設定します。ニッケル水素電池を使用する場合は Ni-MH に、アルカリ電池を使用する場合は Alkaline に設定します。

Use Scene Button as Scrub.....[Disable/Enable]
DAW ミキサー・コントロール・モードのときに、Scene ボタンをスクラブ機能として使用するかを設定します。スクラブ機能として使用する場合は Enable に、使用しない場合は Disable に設定します。

⚠ スクラブ機能は、対象の DAW によって動作しない場合があります。

ワイヤレス

Device Name
ワイヤレス接続時に表示されるデバイス名を設定します。
英数字のみで 25 文字まで設定可能です。

TIP この設定は、次回電源を入れなおしたとき、またはワイヤレス機能のオン・オフを切り替えたとき (5 ページの「ワイヤレス機能のオン、オフ」) に有効になります。

省電力設定

Auto Power Off .....[Disable, 30 min, 1 hour, 2 hours, 4 hours]
電池で動作時、操作がないときに自動的に電源をオフにするかを設定します。自動的に電源オフしないときは Disable に、電源オフするときは 30 min、1 hour、2 hours、4 hours に設定します。電源がオフになるまでの時間はそれぞれ 30 分、1 時間、2 時間、4 時間です。Auto Power Off によって電源がオフになった後で電源をオンにするには、モード・スイッチを一旦 Standby 側にし、再び ▭ (Battery) 側に戻してください。

Auto LED Off .....[Disable, Enable]
一定時間操作がないときに、LED を消灯するかを設定します。LED を消灯しない場合は Disable に、消灯する場合には Enable に設定します。Enable に設定した場合、一定時間操作がないと LED が暗くなり、さらに一定時間操作がないと LED がオフになります。ノブやボタンなど何か操作すると LED が点灯します。USB 接続時、電池使用時それぞれで設定できます。

LED Brightness .....[1...3]

LED の最大の明るさを設定します。1 が最も暗く、3 が最も明るくなります。USB 接続時、電池使用時それぞれで設定できます。

電池使用時、LED を明るくするほど電池寿命が短くなります。長時間使いたい場合は暗く設定してください。

LED Illumination .....[Disable, Enable]

操作がないまま一定時間が経過したときに、LED イルミネーションを表示するか設定します。表示する場合は Enable に、表示しない場合は Disable に設定します。LED イルミネーション表示中にノブやボタンなど何か操作すると元に戻ります。USB 接続時、電池使用時それぞれで設定できます。

付録

工場出荷時の状態に戻す方法

Scene ボタンと|◀ボタン、Stop ボタンを押しながら電源を入れると、Scene ボタンと Scene 1 ～ 5 LED が点滅を開始します。
nanoKONTROL Studio の設定が工場出荷時の状態に戻ると点滅が止まります。

- 工場出荷時の状態に戻すには、電源を入れてから数秒程度かかります。 Scene ボタン、Scene 1 ～ 5 LED の点滅中は絶対に電源を切らないでください。
- モード・スイッチを ▭ (Battery) にして電源を入れたときは、工場出荷時の設定に戻せません。

故障とお思いになる前に

コルグ・ウェブサイト（http://www.korg.com/）にて最新の FAQ を確認してください。

電源が入らない

USB 接続時

- nanoKONTROL Studio とコンピューターを、USB ハブを経由して接続しているときに、電力不足で電源が入らない場合があります。その場合は、USB ハブを経由せず、コンピューター本体の USB 端子に直接 nanoKONTROL Studio を接続してください。
- お使いの USB ケーブルに問題がある可能性があります。付属の USB ケーブルで電源が入るか確認してください。

ワイヤレス動作時

- モード・スイッチが ▭ (Battery) になっているか確認してください。
- 電池が正しく入っているか、電池が消耗していないか確認してください。電池が消耗している場合は、新しい電池に交換してください。

ワイヤレス接続できない

- ご使用のコンピューターや iPhone/iPad が Bluetooth 4.0 に対応しているか確認してください。
- コンピューターや iPhone/iPad の OS が Bluetooth Low Energy MIDI に対応しているか確認してください。Mac は Yosemite 以降、Windows は Windows 8.1 以降（KORG BLE-MIDI Driver が必要)、iOS は 8.0 以降です。

ワイヤレス接続が切断される

- ご使用のコンピューターや iPhone/iPad との距離が遠すぎないか確認してください。

ソフトウェアが反応しない

- ご使用になるアプリケーションの MIDI ポート設定で、nanoKONTROL Studio が設定されていることを確認してください。
- nanoKONTROL Studio の機能を使用するには、ご使用になるアプリケーションの設定が必要です。「動作モードとソフトウェアの設定」（7 ページ）および、ご使用になるアプリケーションの取扱説明書を参照して設定してください。
- ご使用になるアプリケーションが、一部機能に対応していない場合があります。アプリケーションの取扱説明書を参照し、確認してください。

ボタンが本体表示と異なる動作になる

- ご使用になるアプリケーションが、一部機能に対応していない場合は、動作が異なることがあります。
- nanoKONTROL Studioが対象のアプリケーションに対応したモードになっているか確認してください。（→ 7 ページの「動作モードとソフトウェアの設定」）

送信した MIDI メッセージにアプリケーションが応答しない

- nanoKONTROL Studio が送信するメッセージの MIDI チャンネルと、アプリケーションの MIDI チャンネルが同じ番号に設定されているか確認してください。
- DAW ソフトウェアで使用するとき、nanoKONTROL Studio を使用するための設定が必要になります。「動作モードとソフトウェアの設定」（7 ページ）および、ご使用の DAW ソフトウェアの取扱説明書を参照して設定してください。

LED が点灯するボタンを操作しても LED が点灯しない

- 「Controller Mode」（14 ページ）と「LED Mode」（13 ページ）の設定を確認してください。

仕様

無線方式 : Bluetooth Low Energy
接続端子 : USB 端子（micro B type）
電源 : USB バス電源方式、または単 4 形電池（アルカリ乾電池またはニッケル水素電池）2 本
電池寿命 : 約 10 時間（アルカリ乾電池使用時 : 使用電池、使用状況 により変動します）
消費電流 : 500 mA 以下
外形寸法 (W × D × H): 278 x 160 x 33 mm
質量 : 459 g（電池含まず）
付属品 : 動作確認用単 4 形アルカリ乾電池× 2、USB ケーブル、クイック・スタート・ガイド

※　仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

動作環境

Windows（USB 接続）: Microsoft Windows 7 SP1 以降 (32bit/64bit)
Windows（ワイヤレス接続):
Microsoft Windows 8.1 以降がインストールされ、Bluetooth 4.0 に対応したコンピューター
(KORG BLE-MIDI Driver が必要)
Mac（USB 接続）: OS X 10.9 Mavericks 以降
Mac（ワイヤレス接続）: OS X 10.10 Yosemite 以降がインストールされ、Bluetooth 4.0 に対応した Mac
iOS（ワイヤレス接続）: iOS 8 以降がインストールされ、Bluetooth 4.0 に対応した iPhone/iPad

この動作環境を満たす、すべてのデバイスでの動作を保証するものではありません。

KORG INC.
4015-2 Yanokuchi, Inagi-City, Tokyo 206-0812 JAPAN
©2016 KORG INC.
www.korg.com

KORG

KORG INC.
4015-2 Yanokuchi, Inagi-City, Tokyo 206-0812 Japan.

Date of issue: May 25, 2017

Declaration of Conformity

- This DoC is issued under the sole responsibility of the manufacturer. -

Manufacturer	:	KORG INC.
Address	:	4015-2 Yanokuchi, Inagi-City, Tokyo 206-0812 Japan.
Brand Name	:	KORG
Description of Device	:	Bluetooth Module
Model No.	:	KBM-1
Rating / Power Supply	:	DC 3V

Fulfils the essential requirements of the Directive 2014/53/EU (RED).

The following standards were applied:

<Spectrum>
EN 300 328 V2.1.1

<EMC>
EN 301 489-1 V1.9.2
EN 301 489-17 V2.2.1
EN 55032:2012
EN 55024:2010

<Health & Safety>
EN 60950-1:2006+A11:2009+A1:2010+A12:2011+A2:2013
EN 62479:2010

Remarks:

Authorized Representative
KORG (UK) Limited
1 Harrison Close, Knowlhill, Milton Keynes, MK5 8PA. UK

Signature: N. Sekiya

Name: Norio Sekiya

Title: Senior Engineer of Safety Standard Group Quality Assurance Sec.

CE affixed on 7/2015

Rev.2